

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成29年2月14日

分任支出負担行為担当官近畿地方整備局
紀南河川国道事務所長 水野 浩次



1. 一般競争に付する事項

- (1) 調達案件の名称及び数量 紀南管内トンネル消火設備他点検整備業務
数量 1式(電子調達システム対象案件)
- (2) 調達案件の概要 紀南河川国道事務所が管理するトンネル消火設備及び道路排水設備の機能保持を目的として、設備全般の点検・整備を行うものである。
- (3) 履行期間 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
- (4) 履行場所 和歌山県田辺市下万呂地先 他11箇所
- (5) 入札方法

- ① 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- ② 電報及び郵送による入札は認めない。
- ③ 入札執行回数は、原則として2回を限度とする。

(6) 電子調達システムの利用

本案件は、入札及び証明書等の提出を電子調達システムで行う対象案件である。
なお、電子調達システムにより難しい場合は、紙入札方式参加願を提出するものとする。

2. 競争参加資格等

(1) 競争参加資格

- ① 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- ② 平成28・29・30年度国土交通省競争参加資格(全省庁統一)の「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされた近畿地域の競争参加資格を有する者であること。

③ 本店、支店又は営業所が近畿地方整備局管内（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）にあること。

④ 同種業務等の履行実績

平成19年度以降に元請として完了（完成）した以下の要件を満たす点検整備業務又は工事（以下「同種業務等」という。）の履行実績を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

・道路管理用設備（道路排水設備、共同溝付帯設備（排水設備）、消融雪設備又はトンネル消火設備のいずれか）の点検整備業務又は工事

なお、点検整備業務とは当該設備の機能維持のため道路管理施設等点検整備標準要領（案）（H28.3）、道路管理施設等点検整備要領（案）（H16.3）又はこれに類する別途定められた点検整備要領に基づく年点検を実施した業務とし、工事とは当該設備の新設工事または修繕工事（ポンプ本体を含むものに限る）とする。

ただし、点検整備業務については、平成28年度完了見込みのものでもよい。

⑤ 次の基準を満たす管理技術者を当該業務に配置すること。

ア 管理技術者の資格

機械工学、建築学又は電気工学に関する学科を卒業後、高校は5年以上、大学・短大・高専は3年以上の同種業務等の実務経験を有する者、又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

「これと同等以上の資格を有する者」とは、次のとおりである。

イ. 1級又は2級ポンプ施設管理技術者の資格を有する者

ロ. 技術士（技術士法による第二次試験のうち、技術部門を機械部門又は総合技術監理部門（選択科目を「機械」とするものに限る。）とするものに合格した者。）の資格を有する者。

ハ. 道路管理用設備（道路排水設備、共同溝付帯設備（排水設備）、消融雪設備又はトンネル消火設備のいずれか）の点検整備業務又は工事に関して合計10年以上の実務経験を有する者。

ニ. 機械器具設置工事に関して10年以上の実務経験を有する者。

ホ. 機械器具設置工事の監理技術者資格者証の交付を受けている者。

イ 配置予定管理技術者については、直接的な雇用関係があること。

⑥ 申請書及び証明書等の受領期限の日から開札の時までの期間に、近畿地方整備局長から指名停止を受けている期間がないこと。

⑦ 電子調達システムによる場合は、電子認証（ICカード）を取得していること。

⑧ 分任支出負担行為担当官から入札説明書の交付を受けた者であること。

⑨ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省が発注する業務等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものではないこと。

3. 入札書等の提出場所等

- (1) 入札書等の提出場所及び契約条項を示す場所並びに当該入札に関する問い合わせ先
〒646-0003
和歌山県田辺市中万呂142
近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 経理課 契約第一係
電話 0739-22-4566 (内線225)
- (2) 入札説明書の交付場所
上記3(1)に同じ
- (3) 入札説明書の交付期間
別表1のとおり。
- (4) 入札説明書の交付方法
書面により交付を行う。なお、郵送(着払)による交付を希望する場合は交付場所にお問い合わせのこと。
- (5) 電子調達システムのURL
<https://www.nyusatsu.geps.go.jp/OMP/Accepter/>
- (6) 電子調達システム及び紙入札方式による競争参加資格確認申請書及び証明書等の受領期限
別表1のとおり。
- (7) 電子調達システム及び紙入札方式による入札書の受領期限
別表1のとおり。
- (8) 開札の日時及び場所
日時 別表1のとおり。
場所 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 入札室

4. その他

- (1) 契約手続きに使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に要求される事項
 - ① 電子調達システムにより参加を希望する者は、所定の受領期限までに競争参加資格確認申請書及び証明書等を上記3(5)に示すURLに提出しなければならない。
 - ② 紙入札方式により参加を希望する者は、所定の受領期限までに必要な申請書及び競争参加資格確認申請書及び証明書等を上記3(1)に示す場所に提出しなければならない。
なお、①、②いずれの場合も、開札日の前日までの間において、分任支出負担行為担当官から競争参加資格申請書及び証明書等の内容に関する照会があった場合には、説明しなければならない。

(4) 入札の無効

競争に参加する資格を有しない者のした入札、入札の条件に違反した入札及び電子調達システムを利用するためのＩＣカードを不正に使用した者の入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

- ① 予算決算及び会計令第７９条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

- ② 落札者となるべき者の入札価格が予算決算及び会計令第８５条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予算決算及び会計令第８６条の調査を行うものとする。

(7) 本業務は、平成２９年４月１日から履行を開始するものとする。

本業務は、落札決定を保留としたうえで、落札予定者を決定するものであり、落札決定及び契約締結は平成２９年４月３日とする。

なお、本業務は、平成２９年度予算が成立し、支出負担行為計画示達がなされることを条件とした入札であり、当該業務にかかる平成２９年度の予算が成立し、支出負担行為計画示達日が４月４日以降となった場合は、落札決定及び契約締結は支出負担行為計画示達日とする。

また、暫定予算となった場合は、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、全額計上されていないときは、全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみ契約とする。

(8) 手続きにおける交渉の有無 無

(9) その他 詳細は入札説明書による。

別表 1

3. (3)	入札説明書の交付期間	平成29年 2月15日(水) から 平成29年 2月27日(月) までの 午前 9時00分から午後 4時00分まで (土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休暇を除く 。)
3. (6)	申請書及び証明書等の受領 期限	平成29年 2月28日(火) 午後 4時00分
3. (7)	入札書の受領期限	平成29年 3月27日(月) 午後 4時00分
3. (8)	開札の日時	平成29年 3月29日(水) 午後 1時30分